

YOUNG BLOOD

「つながろう! 「仲間」と! ともに創ろう明るい未来を!」

JR連合 青年・女性委員会 事務長 播磨 洋佑

第15回 青年女性役員研修会 開催!!

平成27年11月27日(金)~28日(土)にかけて、第15回青年女性役員研修会が東京の地で開催されました。当日は、JR連合青年・女性委員会幹事と各単組及び各グループ労組から、総勢32名の青年・女性役員が参加しました。

はじめに、JR連合教育担当の中山教育・広報部長より、今研修会の主旨説明がなされ、政所政策部長より青年女性役員へのメッセージをいただき研修がスタートしました。

今回は「防災・減災対策の推進」をテーマに、災害に強い公共交通の実現に向けた交通・都市政策の考察をするべく、全6グループに分かれ、都内近郊エリアにて現地調査を実施しました。近年増加している自然災害に対し、様々な災害対策が講じられている都心部において被害を想定し、現地を見て、歩いて、利用者の立場で感じる施策を各グループで話し合い検討しました。フィールドワークにて調査した結果や、感じた事を各グループで模造紙にまとめ、JR連合として取り組むべき提言活動や、各単組において必要な改善事案をそれぞれ発表することで、各グループにおける考察の共有化を図りました。青年女性世代から問題意識を持ち、提言活動を実践的に体験することで、JR連合の取り組む様々な活動への見識を高めると共に、全国の仲間と共に学ぶことで、単組を越えた「横のつながり」を醸成しJR連合青年女性組織の連帯強化につなげることができました。



中山教育部長主旨説明



政所政策部長あいさつ



~真剣に学ぶ研修生~



各グループでの現地調査



調査内容を基に議論



労働者の視点から
防災・減災対策を提言!

研修会の最後には、JR連合松岡会長より、JR労働界を取り巻く環境や最近の情勢、現在JR連合が取り組む政策課題についてご講義いただきました。



松岡会長の特別講義

また、中山教育部長よりワークルールの講義もあり、役員として活動を推進するうえで、労働者に関係する法律を学ぶことや、各企業における規約、諸規則を理解する事の重要性を改めて認識する事ができました。



全国のJR連合に集う仲間と連帯強化!!